各 位

上場会社名株式会社 エヌ・ピー・シー代表者代表取締役社長 伊藤 雅文

(コード番号 6255)

問合せ先責任者 専務取締役 廣澤 一夫

(TEL 03-6240-1206)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 3 月 30 日に公表いたしました通期業績予想を下記の通り修正いたしま したのでお知らせいたします。

記

 平成29年8月期通期業績予想の修正について 連結(平成28年9月1日~平成29年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5, 261	477	343	128	5.85
今回修正予想(B)	4, 828	561	464	252	11. 45
増減額(B-A)	△433	84	121	124	
増減率(%)	△8. 2	17. 6	35. 3	96. 9	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 8 月期)	3, 996	116	81	△122	△5. 57

個別(平成28年9月1日~平成29年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	5, 236	472	341	131	5. 96
今回修正予想(B)	4,810	563	570	360	16. 36
増減額(B-A)	△426	91	229	229	
増減率(%)	△8.1	19. 3	67. 2	174. 8	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 8 月期)	3, 979	146	79	△131	△5. 97

修正の理由:

売上高につきましては、環境関連事業におきましては、ほぼ予定どおりとなる見込みですが、装置関連事業における一部の大型案件の売上計上時期が来期にずれこむ見込みとなりました。このため、通期連結売上高は前回予想より 433 百万円減少して 4,828 百万円となる見込みです。

一方、利益面では、装置関連事業、環境関連事業ともに原価低減努力や営業努力により、前回予想より高い利益を確保する見込みです。収益性の高い案件も利益を後押しするため、営業利益は 561 百万円となり、経常

利益は464百万円となる見込みです。親会社に帰属する当期純利益は、252百万円となる見込みです。

なお、個別業績予想の修正理由も同様ですが、経常利益、当期純利益につきましては、連結子会社からの配 当金収入を営業外収益に計上する見込みのため、前回予想を大きく上回る見込みとなりました。

(注)上記予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上